

プロジェクト管理ツール

Lychee Redmine 活用ガイド



Neoカンバン を使った

アジャイル開発

スクラム・スプリントを実行する方法

©2026 Agileware Inc. All Rights Reserved.



Neoカンバンとは

Neoカンバンは、「Neoバックログ」とセットで使う、アジャイル開発のスプリント実行に特化したカンバンボード機能です。Neoバックログでスプリントゴールと優先順位を決めたあと、Neoカンバンで「いま何に向き合い、どこまで前へ進んだか」を一画面で見える化します。スプリントゴールを画面上部に常時掲げながら、ドラッグ&ドロップで軽快にチケットを動かせる設計のため、開発チームは「ゴール達成に向けて何を動かすか」「リスクや障害をチームでどう取り除くか」に意識を向けやすくなります。



Neoバックログとの連携

同じスプリント・同じチケットデータを共有しながら、Neoバックログで決めたゴールをそのままNeoカンバンで実行に移せます。

Neoバックログ
何を・どの順番でやるかを定める

Neoカンバン
いまどう進んでいるかを共有する

4/9-4/22 旅行者が宿泊プランの内容を見て、自分に合った施設を選べるようにする
34pt

- 3 pt 家族連れとして、各部屋タイプの写真・広さ・ベッドタイプ・設備を確認したい。なぜなら、子どもが安全に過ごせる部屋かどうか事前に判断したいからだ。
#旅行者が十分な情報をもとに宿泊先を判断できるようにする
- 8 pt 新婚旅行の宿を慎重に選びたいカップルとして、施設の基本情報・設備・アクセス情報・ポリシーを詳しく確認したい。なぜなら、一生に一度の旅行で失敗したくないからだ。
#旅行者が十分な情報をもとに宿泊先を判断できるようにする
- 5 pt グループ旅行者として、人気エリアのサジェスト機能と0件時の近隣エリア提案を活用したい。なぜなら、より楽しめるスポットを調べたいからだ。
#旅行者が理想の宿を素早く見つけられるようにする
- 8 pt グループ旅行者として、施設が提供する複数の宿泊プランを比較したい。なぜなら、全員の予算と希望に合うプランを見つけたいからだ。
#旅行者が十分な情報をもとに宿泊先を判断できるようにする
- 5 pt 宿泊施設として、期間指定での空室数の一括更新と特定日の販売停止を設定したい。なぜなら、手作業を最小限にして効率よく空室数を管理したいからだ。
#宿泊施設が効率的に情報とプランを管理できるようにする

上から優先順

4/9 - 4/22
旅行者が宿泊プランの内容を見て、自分に合った施設を選べるようにする

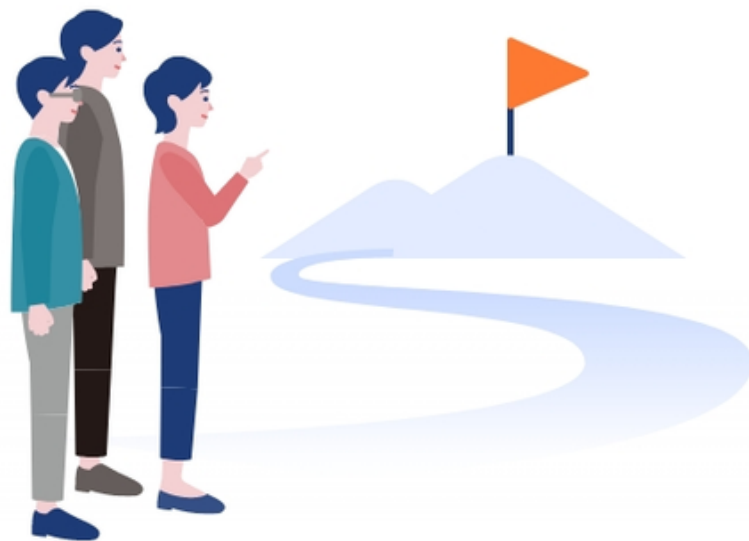
新規	進行中	終了
<p>進行中 ▾</p> <p>家族連れとして、各部屋タイプの写真・広さ・ベッドタイプ・設備を確認したい。なぜなら、子どもが安全に過ごせる部屋かどうか事前に判断したいからだ。</p> <p>RA</p>	<p>部屋の設備（ベビーガード・バス・トイレ別など）を一覧で確認したい。</p> <p>部屋の広さ (m) と定員を確認したい。</p>	<p>各部屋タイプの写真を一覧で見たい。</p>
	<p>新婚旅行の宿を慎重に選びたいカップルとして、施設の基本情報・設備・アクセス情報・ポリシーを詳しく確認したい。なぜなら、一生に一度の旅行で失敗したくないからだ。</p>	
	<p>グループ旅行者として、人気エリアのサジェスト機能と0件時の近隣エリア提案を活用したい。なぜなら、より楽しめるスポットを調べたいからだ。</p>	

上から優先順

Neoカンバンのメリット

1

ゴールを
見失わずに進める



チームで決めたスプリントゴールを表示し、何のために動いているかをチーム全員で意識しながら進められます。

2

いまの状況が
チーム全員に見える



誰が何に向き合い、どこまで前へ進んだかが一画面で分かります。デイリースタラムでもチーム全員が同じ景色を見ながら動けます。

3

チームで課題を共有し
スムーズに進められる



チームで課題を共有し合えるから、誰かが困っていても自律的に助け合いながらゴールに向かって進められます。

1. スプリントゴールを常に掲げ判断を揃える

画面上部にスプリントゴールを常時表示。

日々の業務の中でも「何を重視して進めるか」をチームで揃えながら進められます。

いま取り組んでいることがどんな価値につながっているかを、チーム全員で確認しながら進める設計です。

The screenshot displays a Kanban board interface. At the top, a date range '5/12 - 5/18' is shown. Below it, a red-bordered box contains the text '旅行プランを設定し、旅行者が宿泊施設詳細とプラン一覧を確認できる状態にする', and a red button labeled 'スプリントゴール' is positioned to its right. The board is organized into three columns: '新規' (New), '進行中' (In Progress), and '終了' (Completed). The '新規' column contains three task cards: 1) '新規' with a dropdown arrow and a description about checking room photos and equipment for family travel, marked with a blue 'A' tag; 2) '部屋の設備（ベビーガード・パス・トイレ別など）を一覧で確認したい。' with a '+' icon; 3) '部屋タイプ同士を横並びで比較したい。' with a '+' icon. The '進行中' column contains one task card: '部屋の広さ（㎡）と定員を確認したい。' with a '+' icon. The '終了' column contains one task card: '各部屋タイプの写真を一覧で見たい。' with a '+' icon. Below the '新規' column, there are two more task cards: 1) '宿泊施設として、紹介文をリッチテキストで入力し写真を複数枚アップロードしたい。なぜなら、施設の魅力を最大限アピールしたいからだ。' with a green 'B' tag and a '+' icon; 2) '宿泊施設として、期間指定での空室数の一括更新と特定日の販売停止を設定したい。' with a '+' icon.

2. 親子チケット（PBI）単位で進捗をまとめて確認

PBIごとに子タスクをグループ表示し、「どこまで前へ進んでいるか」を一画面でまとめて把握できます。

デイリースクラムでもチーム全員が同じ画面を見ながら状況の認識を揃えられ、

スプリント中に新たに必要だと気づいたタスクはその場ですぐに追加できます。

5/12 - 5/18
旅行プランを設定し、旅行者が宿泊施設詳細とプラン一覧を確認できる状態にする

親子チケット	子チケット	進行中	終了
<p>新規 ▾</p> <p>家族連れとして、各部屋タイプの写真・広さ・ベッドタイプ・設備を確認したい。なぜなら、子どもが安全に過ごせる部屋かどうか事前に判断したいからだ。</p> <p>Aグ +</p>	<p>部屋の設備（ベビーガード・バス・トイレ別など）を一覧で確認したい。</p> <p>+ +</p> <p>部屋タイプ同士を横並びで比較したい。</p> <p>+ +</p>	<p>部屋の広さ（㎡）と定員を確認したい。</p> <p>+ +</p>	<p>各部屋タイプの写真を一覧で見たい。</p> <p>+ +</p>
	<p>宿泊施設として、紹介文をリッチテキストで入力し写真を複数枚アップロードしたい。なぜなら、施設の魅力を最大限アピールしたいからだ。</p> <p>Bグ +</p>		

3. 進捗更新も情報編集も一画面で完結

ドラッグ&ドロップでステータス更新が完了。

タイトル・担当者・タグ・コメントの確認や編集も同じ画面でサクサク行えます。

複数人が同時に開いていても更新は自動で反映されるため、常に最新の状態をチームで共有しながら進められます。

The screenshot displays a Kanban board with three columns: 新規 (New), 進行中 (In Progress), and 終了 (Completed). The board contains several task cards. A red dashed box highlights a card in the '進行中' column, and a red arrow points to a card in the '終了' column, illustrating the drag-and-drop action. The text 'DRAG & DROP!' is written in red below the arrow. The board also shows a sidebar on the left with a dropdown menu set to '進行中' and a list of tasks. The top of the board has a header with a date range '4/9 - 4/22' and a title '旅行者が宿泊プランの内容を見て、自分に合った施設を選べるようにする'.

4/9 - 4/22
旅行者が宿泊プランの内容を見て、自分に合った施設を選べるようにする

新規 進行中 終了

進行中 ▾
家族連れとして、各部屋タイプの写真・広さ・ベッドタイプ・設備を確認したい。なぜなら、子どもが安全に過ごせる部屋かどうか事前に判断したいからだ。
RA +

部屋の設備（ベビーガード・バス・トイレ別など）を一覧で確認したい。 +

部屋タイプ同士を横並びで比較したい。 +

部屋の広さ（㎡）と定員を確認したい。 +

各部屋タイプの写真を一覧で見たい。 +

新婚旅行の宿を慎重に選びたいカップルとして、施設の基本情報・設備・アクセス情報・ポリシーを詳しく確認したい。なぜなら、一生に一度の旅行で失敗したくないからだ。 +

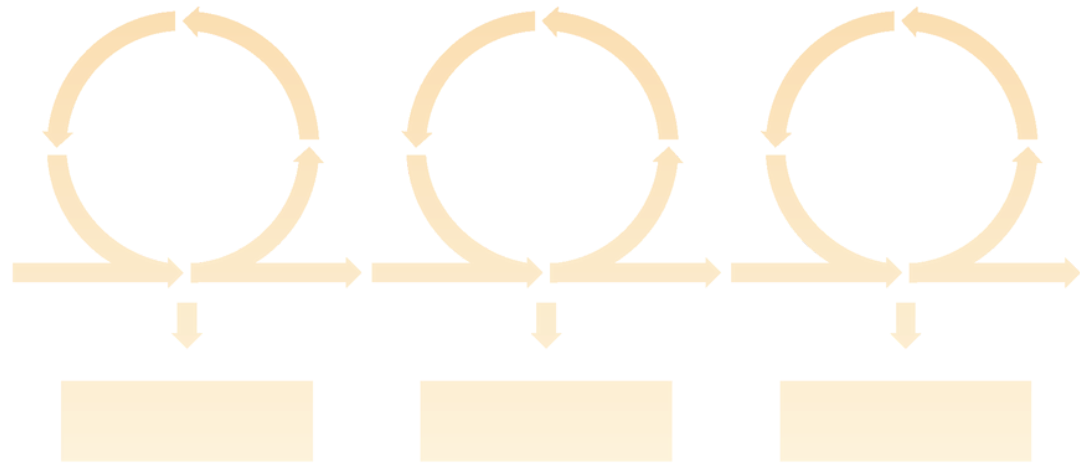
DRAG & DROP!

4. チーム単位でカンバンを絞り込み表示

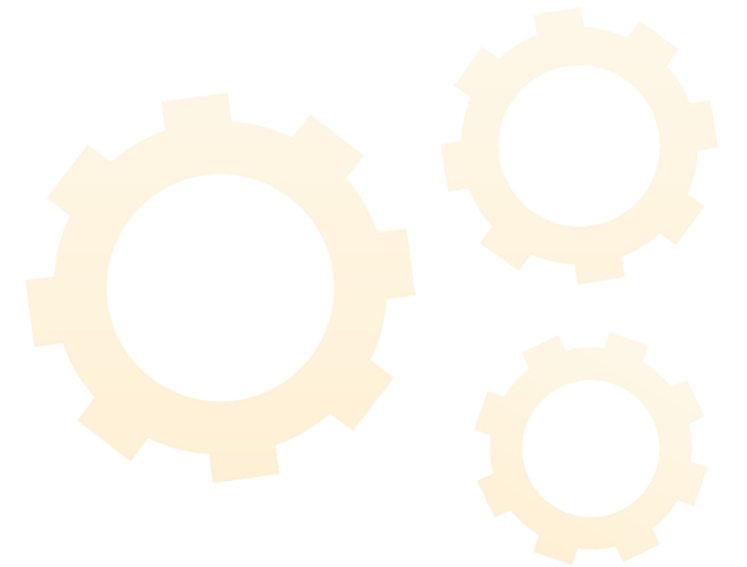
複数チームで開発している場合でも、自チームが担当している内容だけをひと目で確認できます。必要に応じて全体表示へ切り替えながら、自チームへの集中とチーム間のつながりを両立できます。

The screenshot shows a Kanban board interface with the following elements:

- Filtering:** A red box highlights the filter tabs: "担当グループ", "すべて", "Aグループ", "Bグループ", and "未割り当て". The "Aグループ" tab is selected.
- Navigation:** A button "次のスプリントを表示 →" is located in the top right corner.
- Header:** A date range "5/12 - 5/18" and a title "旅行プランを設定し、旅行者が宿泊施設詳細とプラン一覧を確認できる状態にする" are displayed.
- Columns:** The board is organized into three columns: "新規" (New), "進行中" (In Progress), and "終了" (Completed).
- Tasks:**
 - 新規 Column:** Contains two task cards. The first card, assigned to "Aグ", has the text: "家族連れとして、各部屋タイプの写真・広さ・ベッドタイプ・設備を確認したい。なぜなら、子どもが安全に過ごせる部屋かどうか事前に判断したいからだ。" The second card, also assigned to "Aグ", has the text: "部屋の設備（ベビーガード・バス・トイレ別など）を一覧で確認したい。"
 - 進行中 Column:** Contains one task card assigned to "Aグ" with the text: "部屋の広さ（㎡）と定員を確認したい。"
 - 終了 Column:** Contains one task card with the text: "各部屋タイプの写真を一覧で見たい。"
- Task Details:** Each task card includes a plus sign (+) in the bottom right corner, indicating it can be expanded to show more details.



Neoカンバンを使った アジャイル開発



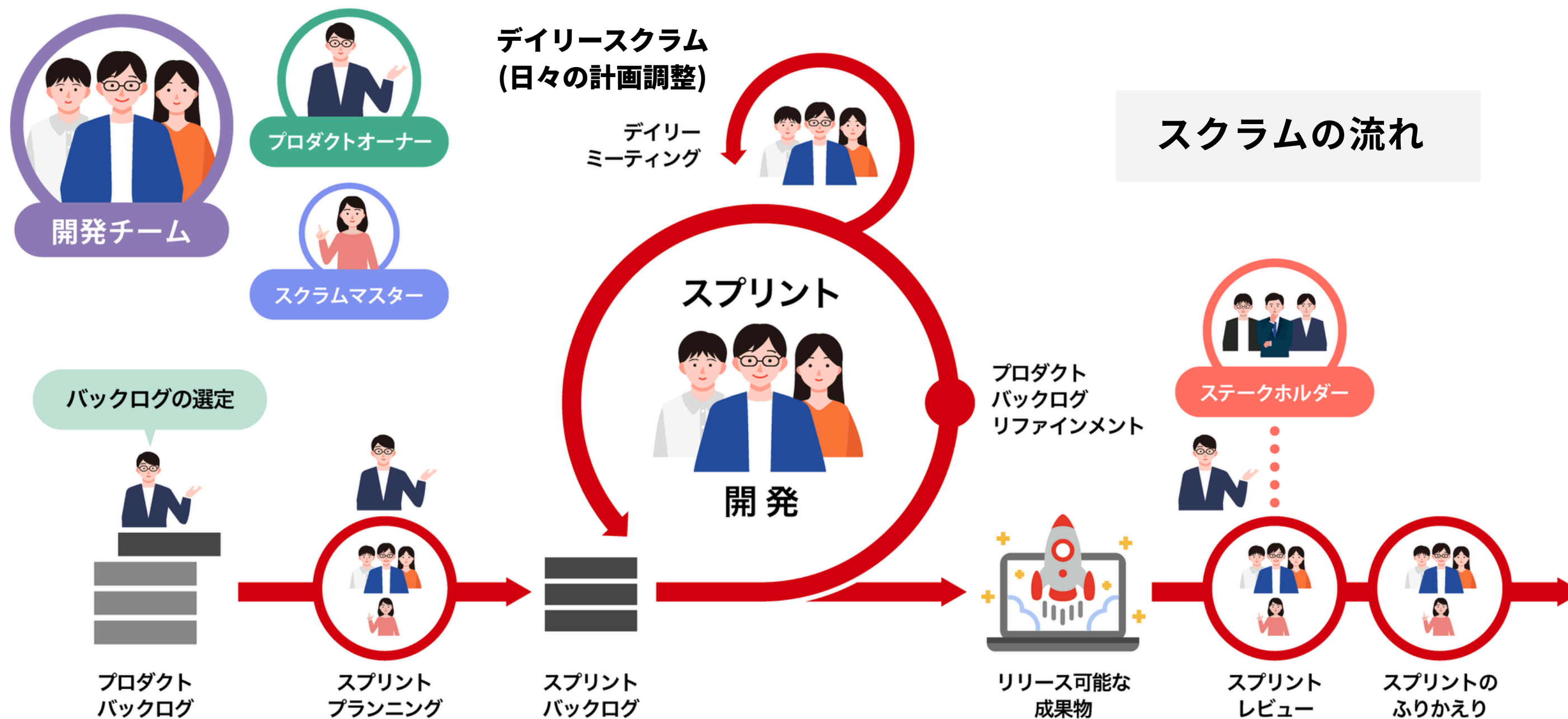
はじめに

この資料は、「Neoバックログを使ったアジャイル開発」の続編です。



■ 前編の資料では、リファインメントやスプリントプランニングなど「何をやるかを決める」フェーズを中心に紹介しました。本資料では、スプリントプランニングが終わった後の「スプリント実行」にフォーカスし、Neoカンバンを使ってスプリントをどう進めるかを紹介します。

スクラムの流れとNeoカンバンの関わり



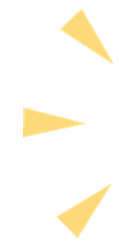
■ Neoカンバンはスプリント実行中の日々の作業管理やデイリースクラムでの状況共有をサポートします。

NeoバックログとNeoカンバンの使い分け

Neoバックログは主にプロダクトオーナー（PO）がプロダクトバックログの管理やスプリントプランニングで使い、Neoカンバンは主に開発者がスプリント中の日々の作業やデイリースクラムで使います。

スクラムイベント	主に使うツール	何をするか
リファインメント	Neoバックログ	PBIの具体化、見積もり、優先順位の並び替え
スプリントプランニング	Neoバックログ	スプリントゴールの設定、PBIの選定
スプリント実行（日々の作業）	Neoカンバン	ステータス更新、チケットの細分化
デイリースクラム	Neoカンバン	スプリントゴールに対する進捗の確認、課題の共有
スプリントレビュー	（該当機能なし）	ゴール達成の確認、成果物のデモ
レトロスペクティブ	（該当機能なし）	ベロシティの振り返り、プロセスの改善

スプリント実行の流れ



STEP.1

スプリント開始時の確認

STEP.2

日々の作業を進める

STEP.3

デイリースタンドアップでの活用

STEP.4

スプリントの完了とふりかえり

スプリントゴールを確認する

画面上部のスプリントヘッダーに、Neoバックログで設定したスプリントゴールが表示されています。スプリント中はこのゴールを常に意識して作業を進めましょう。

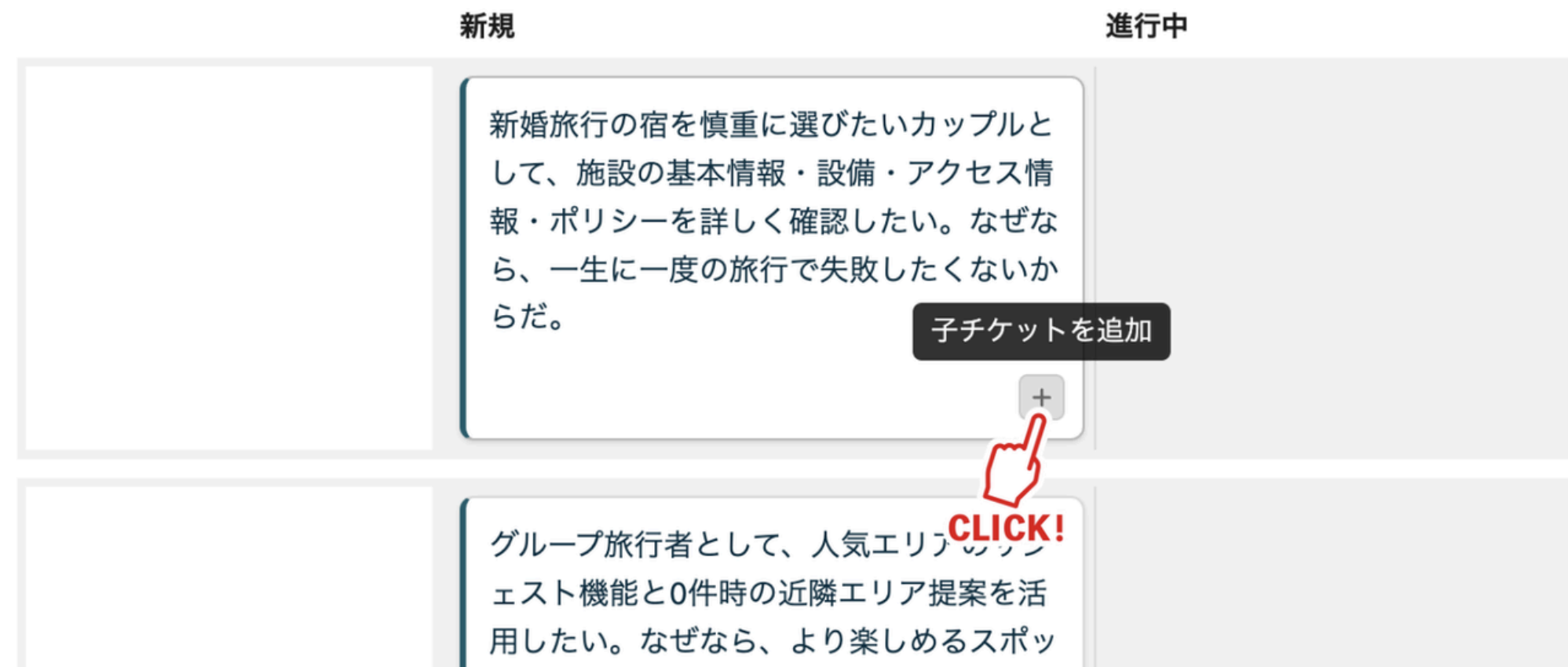
4/9 - 4/22 **スプリント期間**

旅行者が宿泊プランの内容を見て、自分に合った施設を選べるようにする **スプリントゴール**

	新規	進行中	終了
進行中 ▼ 家族連れとして、各部屋タイプの写真・広さ・ベッドタイプ・設備を確認した	部屋の設備（ベビーガード・バス・トイレ別など）を一覧で確認したい。 +	部屋の広さ（㎡）と定員を確認したい。 +	各部屋タイプの写真を一覧で見たい。 +

プロダクトバックログを細分化する（任意）

スプリントプランニングで選んだPBI（プロダクトバックログアイテム）は、大きすぎる場合があります。チームで相談しながら、PBIをより小さな単位に分割しましょう。Neoカンバンでは、親チケットの「+」ボタンから子チケットを直接作成できます。



■ Point

細分化するときは、**第三者でも確実に終わったかどうか判断できるように、テスト可能な作業単位に分割します。**ストーリー形式で書くのも良いでしょう。

プロダクトバックログの分割例（任意）

何が達成されるかがわかる・タスクが終わった/終わっていないを開発者が客観的に判断できるようにしましょう。

例) ECサイト開発プロジェクトのPBI

購入者として、
注文した商品の配送状況を知りたい。
なぜなら、受け取りの計画を立てたいからだ。



分割後

注文時に商品のおおよその配送予定日がわかる

商品が発送されたタイミングで配送予定日がわかる

商品が現在どこにあるか、配送状況を確認できる

■ Point

「商品モデルに配送ステータス属性を追加する（DBの変更）」のような粒度で分割した場合、**そのタスクが終わったとしても意味のあるものになっているかが客観的に判断できません**。他の細分化されたタスクを進めていくうちに、別の管理方法のほうが適していることが分かり、このタスクでの実装が無駄になる可能性もあります。

■ Tips

分割の粒度は「半日～1日で完了できる」くらいが目安です。

あまり細かくしすぎると管理コストが増え、大きすぎるとスプリント中の進捗が見えにくくなります。

サインアップする（任意）

チケットの詳細パネルを開いて、担当者を設定することができます。

The screenshot shows a software interface for managing travel tickets. On the left, there's a sidebar with a '進行中' (In Progress) section containing a text box with instructions: '家族連れとして、各部屋タイプの写真・広さ・ベッドタイプ・設備を確認したい。なぜなら、子どもが安全に過ごせる部屋かどうか事前に判断したいからだ。' Below this is a '新規' (New) section with two text boxes: '部屋の設備（ベビーガード・バス・トイレ別など）を一覧で確認したい。' and '部屋タイプ同士を横並びで比較したい。'. The main content area is divided into '新規' and '進行中' columns. A red box highlights a text input field in the '進行中' column containing the text: '新婚旅行の宿を慎重に選びたいカップルとして、施設の基本情報・設備・アクセス情報・ポリシーを詳しく確認したい。なぜなら、一生に一度の旅行で失敗したくないからだ。'. A red arrow points from this box to a dropdown menu on the right side of the interface. The dropdown menu is titled '#11426' and contains the following items: 'トラッカー 機能', 'ステータス 新規', '担当者 赤石 ライチ', and 'タグ #旅行者が十分な情報をもとに宿泊先を判断できるようにする x'. Below the dropdown is a '説明' (Description) section with text: '施設詳細ページに表示する情報: 基本情報・設備一覧・アクセス（最寄駅・空港からの所要時間）・チェックイン/アウト時間・キャンセルポリシー・施設からのお知らせ。' and a 'チェックリスト' (Checklist) section with several items, all of which are checked.

■ 補足

最近では、ペアワークやモブワークのように複数名で1つのPBIに集中して取り組む方法も広まってきています。

担当者を設定するかどうかは、チームのやり方に合わせて決めてください。

LeSSなどの大規模スクラムを導入している場合は、担当者にグループを設定する方法が適しているかもしれません。

スプリント実行の流れ

STEP.1

スプリント開始時の確認

STEP.2

日々の作業を進める

STEP.3

デイリースクラムでの活用

STEP.4

スプリントの完了とふりかえり

作業を始める際にステータスを更新する

チケットの作業に着手する際に、ドラッグ&ドロップでステータスを「進行中」に移動しましょう。
チーム全員がリアルタイムで状況を把握できます。

The image shows a Kanban board with three columns: 新規 (New), 進行中 (In Progress), and 終了 (Completed). A task card is being moved from the 'New' column to the 'In Progress' column. The task card contains the text: 部屋タイプ同士を横並びで比較したい。 (I want to compare room types side-by-side). A red dashed box highlights the card in the 'New' column, and a red solid box highlights the card in the 'In Progress' column. A red arrow points from the 'New' column to the 'In Progress' column, and a hand icon is shown dropping the card. The text **DRAG & DROP!** is written in red below the arrow.

	新規	進行中	終了
進行中 ▼			
家族連れとして、各部屋タイプの写真・広さ・ベッドタイプ・設備を確認したい。なぜなら、子どもが安全に過ごせる部屋かどうか事前に判断したいからだ。	部屋の設備（ベビーガード・バス・トイレ別など）を一覧で確認したい。	部屋の広さ（㎡）と定員を確認したい。	各部屋タイプの写真を一覧で見たい。
RA	部屋タイプ同士を横並びで比較したい。	部屋タイプ同士を横並びで比較したい。	
	新婚旅行の宿を慎重に選びたいカップルとして、施設の基本情報・設備・アクセス情		

詳細パネルで情報を更新する

作業中に生じた情報は、詳細パネルから記録しましょう。

4/9 - 4/22

旅行者が宿泊プランの内容を見て、自分に合った施設を選べるようにする

新規 進行中

進行中 ▾

家族連れとして、各部屋タイプの写真・広さ・ベッドタイプ・設備を確認したい。なぜなら、子どもが安全に過ごせる部屋かどうか事前に判断したいからだ。

RA +

部屋の設備（ベビーガード・バス・トイレ別など）を一覧で確認したい。 +

部屋タイプ同士を横並びで比較したい。 +

新婚旅行の宿を慎重に選びたいカップルとして、施設の基本情報・設備・アクセス情報・ポリシーを詳しく確認したい。なぜなら、一生に一度の旅行で失敗したくないからだ。

グループ旅行者として、人気エリアのサジェスト機能と0件時の近隣エリア提案を活

チケットの詳細パネル

#11426

新婚旅行の宿を慎重に選びたいカップルとして、施設の基本情報・設備・アクセス情報・ポリシーを詳しく確認したい。なぜなら、一生に一度の旅行で失敗したくないからだ。

トラッカー 機能

ステータス 新規

担当者 担当者なし

タグ #旅行者が十分な情報をもとに宿泊先を判断できるようにする x

説明

施設詳細ページに表示する情報: 基本情報・設備一覧・アクセス（最寄駅・空港からの所要時間）・チェックイン/アウト時間・キャンセルポリシー・施設からのお知らせ。

チェックリスト

- ☑ 施設の基本情報が表示される
- ☑ 設備一覧がアイコン付きで表示される
- ☑ 最寄駅・空港からの所要時間が表示される
- ☑ チェックイン/アウト時間が明記されている
- ☑ キャンセルポリシーが日数ごとの料率で表示される
- ☑ 施設からのお知らせがある場合表示される

■ チェックリスト

チケットに記載した完了条件（受け入れ基準）を確認しながら進めましょう。**すべての条件を満たしたらステータスを「完了」に移動できます**

■ コメント

作業中の気づき、仕様の変更、判断の経緯などを記録します。

■ Tips

完了条件は、「何ができたら完了か」を表すものです。例えば「フォームを送信したら確認メールを受け取れる」「入力エラーがあった場合、該当フィールドにメッセージが表示される」など、**ユーザーの体験として確認できる形で書くのがポイント**です。

作業が終わったらステータスを完了に

作業が終わったら、チケットを完了状態のステータスに移動させます。

すべての子チケットが完了し、さらに親チケット（PBI）の完了条件も満たせたタイミングで、親チケットのステータスを完了状態に更新しましょう。

親チケットのステータスは、親チケット行のセレクトボックスから変更できます。

The screenshot displays a Kanban board with three columns: 新規 (New), 進行中 (In Progress), and 終了 (Completed). A dropdown menu is open over the '進行中' column, showing the '完了' (Completed) status selected. The '終了' column contains four tickets with the following descriptions:

- 各部屋タイプの写真を一覧で見たい。
- 部屋の広さ (㎡) と定員を確認したい。
- 部屋の設備 (ベビーガード・バス・トイレ別など) を一覧で確認したい。
- 部屋タイプ同士を横並びで比較したい。

スプリント実行の流れ

STEP.1

スプリント開始時の確認

STEP.2

日々の作業を進める

STEP.3

デイリースタラムでの活用

STEP.4

スプリントの完了とふりかえり

チーム内で情報を同期する

デイリースクラムでもっとも大切なのは、スプリントゴールを達成できそうかを確認することです。個々のチケットの進捗報告ではなく、ゴール全体の達成見込みに焦点を当てましょう。

スプリントゴールは
達成できそうか

ゴール達成を妨げる
課題や障害はないか

■ Point

スプリントゴールの達成を妨げる課題や障害があれば、デイリースクラムで共有しましょう。

ただし、デイリースクラムの場で対策の議論を始めると時間が足りなくなります。課題の共有だけにとどめ、対策は別途ミーティングを設けて話し合しましょう。スプリントゴールが達成できそうにない場合は、ゴールに直結するチケットに集中し、それ以外はPOと相談してスコープから外すことも検討しましょう。

■ Tips

デイリースクラムは、POへの「進捗報告会」ではなく、開発チームが互いの状況を同期する場です。

「スプリントゴールに対して、今日チームとして何を調整すべきか」に焦点を当てると、15分の密度が変わります。

スプリント実行の流れ

STEP.1

スプリント開始時の確認

STEP.2

日々の作業を進める

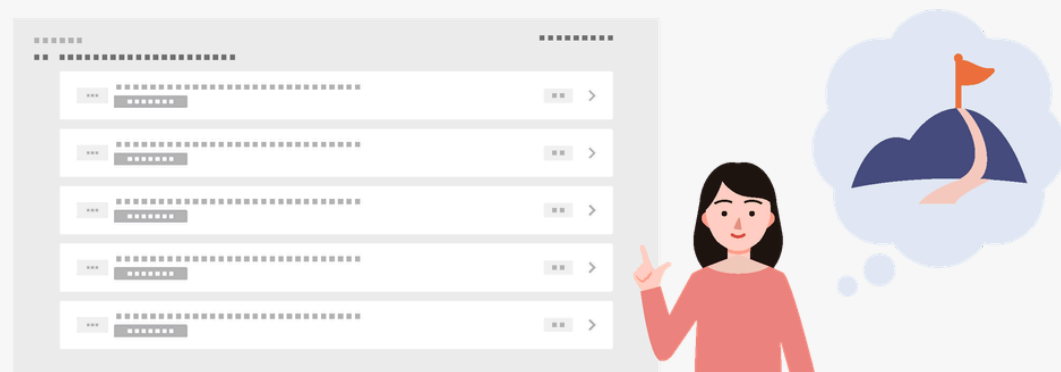
STEP.3

デイリースクラムでの活用

STEP.4

スプリントの完了とふりかえり

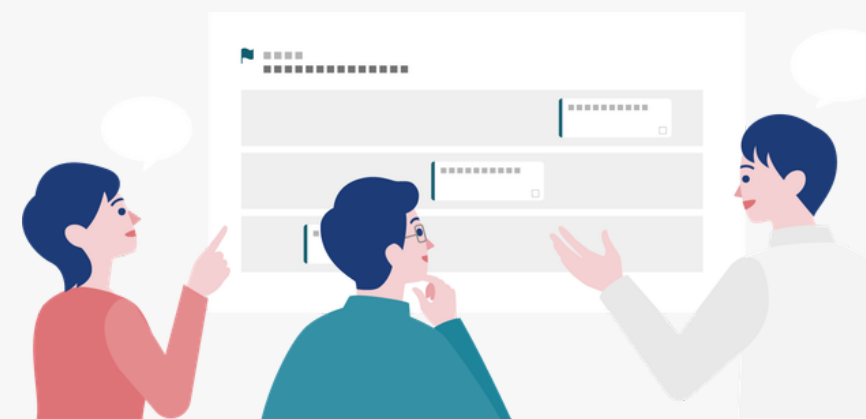
スプリントレビューに 備える



スプリントヘッダーのスプリントゴールを改めて確認し、「ゴールとして掲げた目的が達成できたか」を振り返ります。

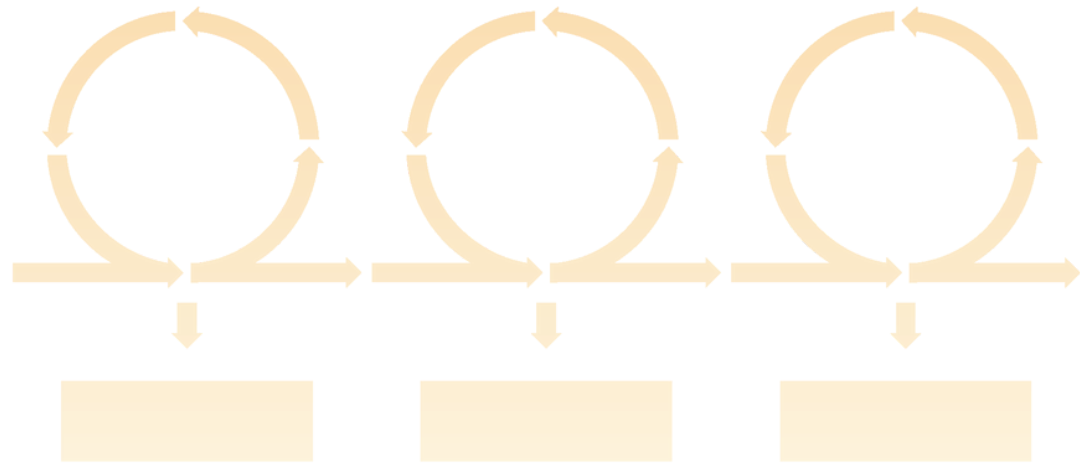
スプリントレビューでは、完了したチケットの一覧を見せるだけでなく、動くプロダクトをステークホルダーにデモすることが大切です。ゴールを達成できたら、全員でお祝いしましょう！

スプリント期間に まだ余裕がある場合

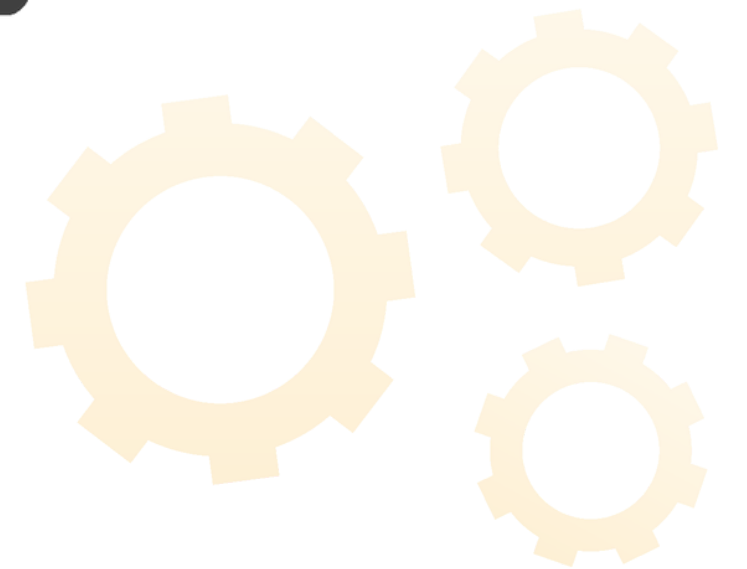


スプリントゴールを早期に達成できて余裕がある場合は、残りの時間をどう使うかチームで相談しましょう。

次のスプリントの準備として、バックログ上位のPBIのリファインメントを進めたり、スプリント内で完了させられそうな粒度の優先順位の高いPBIに着手したりする、などが考えられます。



スプリント実行を うまく回すための Tips



スプリント実行をうまく回すためのTips

スプリントゴールを見失わない

日々の作業に没頭していると、個別のチケットをこなすことが目的になりがちですが、スクラムで大切なのはチケットの消化数ではなく、**スプリントゴールの達成**です。極端に言えば、すべてのチケットが完了していなくても、ゴールとして掲げた目的が達成できていればスプリントは成功です。スプリントゴールが達成できそうにない場合は、ゴールに直結するチケットに集中し、それ以外はPOと相談してスコープから外すことも検討しましょう。Neoカンバンのスプリントヘッダーに表示されるゴールを、チームで毎日確認する習慣をつけるのがおすすめです。



チームで助け合う

個人にタスクを割り当てて黙々と進めてもらうよりも、複数人で同じ課題に集中して取り組む方がフロー効率は高まります。カンバンボードで「進行中」列にチケットが止まっているのを見つけたら、「手伝えることはないか」と声をかけてみましょう。1人で抱え込まず、チームの力でチケットを早く「完了」に持っていくことが、スプリントゴールの達成につながります。



スプリント実行をうまく回すためのTips

困ったらすぐに相談する

チケットが「進行中」のまま長時間停滞していたら、1人で抱え込まずチームに共有しましょう。デイリースクラムを待つ必要はありません。早めの相談が、スプリントゴールの達成につながります。



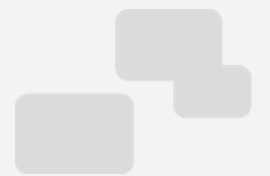
仕掛け（WIP）を減らす

1人が同時に複数のチケットを「進行中」にしていると、注意が分散して効率が落ちます。カンバンボードで特定のステータス列にチケットが溜まっていないか確認するのが効果的です。



やることが不明確なチケットは分割する

チケットの内容が大きすぎたり、何をすればいいかが曖昧だったりすると、作業が停滞しやすくなります。そのような場合は、チケットをより小さな単位に分割し、チームで認識を揃えましょう。分割の際は、ユーザーが価値を感じる単位で分けることを意識すると、進捗が見えやすくなります。



チケットの細分化も「ユーザーが価値を感じる単位」で

細分化するときは、第三者でも確実に終わったかどうか判断できるように、テスト可能な作業単位に分割します。ストーリー形式で書くのも良いでしょう。こうすることで、途中でも「ここまではできています」とデモできる状態にもなります。粒度は「半日～1日で完了できる」くらいが目安です。



ツールの導入だけでアジャイル開発が現場に定着するわけではありません。
Lychee Redmineでは、アジャイルコーチによる導入・定着支援の提供も開始し、
ツールと実践支援の両面から企業のアジャイル開発をサポートします。

ツールによる支援



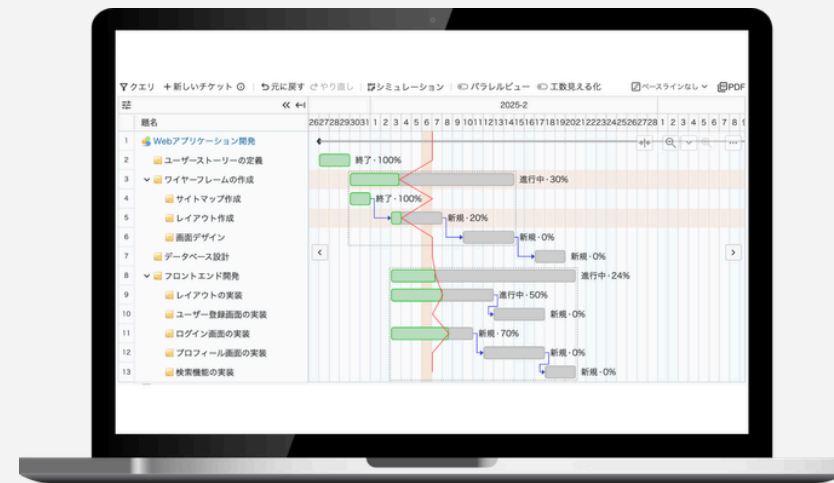
1社1社に合わせた アジャイルコーチング



お気軽にお問い合わせください。

まずは無料体験版をお試しく下さい！

Lychee Redmine
30日間無料お試し



無料体験版を
今すぐ試す

もっと詳しく



Webサイトを
見る

お役立ち資料



お役立ち資料は
こちら





株式会社 アジャイルウェア  Agileware

アジャイルウェアホームページ : <https://agileware.jp>

LycheeRedmine導入のご相談 : <https://lychee-redmine.jp/contact>

お問い合わせ先 : <https://agileware.jp/contact/other-form>